地域創生プラットフォームＳＤＧｓにいがた
２０２６年度第１回セミナー

一般の方参加OK
参加費無料

「総合知」×産学官連携が ひらく 新潟の未来！

国立大学法人・長岡技術科学大学では、人文社会科学と自然科学の知を融合させた「総合知」を活用して、地域が抱える課題の解決策や、地域の未来に向けた提案を試みるワークショップを、新発田市域で３年間継続して展開し、その成果を発信しています。

本セミナーは「総合知ワークショップ」けん引役のお一人である＜山口隆司教授＞を講師にお迎えし、山口教授らが県内複数の自治体と協力して推進する、産学官連携の「地域振興（産業創成）」「人づくり」「にぎわいづくり」の事例をご紹介いただきながら、産学官の地域連携が生み出す活気ある新潟県の未来像を展望します。

続いて、通訳や海外経験をもとに新潟県が誇る日本酒や食を世界に紹介する傍ら、「サスティナブル新潟」の代表としてＳＤＧｓ推進にも取り組む＜デュケット智美さん＞にも参加いただき、ふるさと新潟の創生に向けた地域連携をトークで呼び掛けます。

日時

２０２６年１１月１４日（土）
１４：００～１６：３０（開場１３：３０）

会場

新潟日報メディアシップ２階・日報ホール
（新潟市中央区万代３－１－１）
※ご来場は、公共交通機関をご利用ください。

プログラム

①14:00～15:00 ★基調講演「地域を動かす『総合知』と産学官連携のカタチ」
―人づくり・にぎわいづくりの実践から―
講 師 ： 長岡技術科学大学 教授 山口 隆司 氏



長岡工業高等専門学校 土木工学科、長岡技術科学大学 工学部 建設工学課程 卒業。
工学博士（長岡技術科学大学）。同大 環境・建設系 准教授、平成24年 同 教授
平成27年 同大技術科学イノベーション専攻長、学長補佐（産学・地域連携・SDGs担当）
専門は水圏土壌環境研究。「水・食料・エネルギーの確保」という人類共通の課題に取り組む

②15:15～16:00 ★トークセッション
「ありたい地域の未来は、地域で暮らす私たちが創る」
山口 隆司 氏 / サスティナブル新潟代表 デュケット智美 氏



新潟市出身。新潟にあるオランダのエンジニアリング会社で通訳を務め、海外顧客らに日本酒を紹介。国内外でのマネージメント経験を経て、現在は輸出入の通訳・翻訳、海外営業代行サービス業の傍ら、日本酒と食のコラボ、日本食・日本酒学を国内外に紹介するなど多彩に活動。初代「Mrs SAKE JAPAN」受賞。2025年十日町市「雪と里山醸造所」創業。酒米栽培から酒造りまで一貫して取り組む。唎酒師。カナダ人の夫、２児の母。

進行 ＳＤＧｓにいがた 山本 直弘

③16:00～16:30 ★事務局からのご案内 ★講師、参加者との名刺交換など

参加募集

【定員２００名】
①　ＳＤＧｓにいがた会員　（企業・団体・個人）　の方（優先）
※１会員　（企業・団体）から最大５名の参加とさせていただきます。
なお、申込に余裕がある場合は、ご相談に応じます。
②　ＳＤＧｓに取り組む企業・団体・個人の方（会員外）

参加応募

参加登録ＱＲコードから申込ページにお入りください。

【参加費無料】
（但し要事前登録）
※登録はこちら⇒

締め切り

定員になり次第、締め切ります。

申し込みを受け付けた方（代表者）には、参加案内のメールをお送りします。

ご案内

①　今回のセミナーは、Ｚｏｏｍによる同時配信は行いません。ただし、講演、トークセッション等の出演者に録画の許可をいただき、後日、当会員向けの限定視聴をホームページから行う予定です。

②　ＱＲコードの読み込みができない場合は、下記ＵＲＬの専用フォームよりお申し込みください。
https://form.run/@sdgsniigata-20261114

③　ＳＤＧｓにいがたのホームページには、本セミナーのご案内のほか、
【新潟県ＳＤＧｓ推進企業登録制度】
【第７回新潟ＳＤＧｓアワード】　などのご案内、ならびにＳＤＧｓに関する情報やイベント案内など、有益な情報を掲載していますので、ぜひともＵＲＬ　https://sdgs-niigata.net/　をブックマークに登録願います。

- 主　催：一般社団法人地域創生プラットフォームＳＤＧｓにいがた
  協　力：国立大学法人長岡技術科学大学
- 問合せ：同事務局（新潟日報社 総合プロデュース室 内）　担当／吉川（よしかわ）
  電　話　０２５－３８５－７４７３
  メール　sdgs@niigata-nippo.co.jp
  Ｈ　Ｐ　https://sdgs-niigata.net/　ＳＤＧｓにいがた　検索

わたしたちの、地域創生プラットフォーム
SDGsにいがた